

コロナ「第3波」で三次の経済大打撃

- ★ 「当面の経営上の問題点（複数回答）」について、1位が「需要の停滞」の170社。2位が「ニーズの変化への対応」の74社。「従業員の不足」が63社で3位。
- ★ 「新型コロナワクチンの接種が経済活動回復への“特効薬”になり得るか」について、「大いに期待している」(22.5%)と「やや期待している」(51.3%)を合わせ、73.8%が期待した。一方、期待しないは、「あまり期待していない」(14.6%)と「全く期待していない」(2.2%)を合わせ16.8%
- ★ 「新型コロナウイルス感染症緊急経済対策としての三次藩札の発行」について、最も多かったのが「地元での購買につながるので良いことだ」で149社。以下「景気刺激策としては良い」80社、「毎年継続して発行すると良い」64社と続く。

令和3年1～3月期 三次商工会議所管内（旧三次市）景況調査【概要】

三次商工会議所

令和3年3月に実施した第124回三次商工会議所管内（旧三次市）景況調査の結果は次のとおり。
本調査は、三次商工会議所管内（旧三次市）の企業を対象に四半期ごとに実施するもので今回は124回目。
市内の500事業所を抽出し、集計企業数は272社（小売業81社、卸売業30社、製造業33社、建設業60社、運輸・交通業19社、観光・サービス業49社）で回収率は54.4%。

【概況】

今期（1～3月）の調査結果を見ると、自分の事業所の状況をどう見ているかを示す業況DIは、全業種平均で▲34.3と、3ヶ月前の前回調査から9.9ポイント悪化した。業況が「かなり好転」と答えた事業所が1.5%、「やや好転」が13.7%で、逆に「やや悪化」が33.6%、「かなり悪化」が15.9%だった。売上DIも▲20.4から10.4ポイント悪化し▲30.8。採算DIも9.4ポイント悪化し▲33.9。原材料（商品）仕入価格は21.0から25.5とやや上昇。

今年1月7日、首都圏4都県に出された政府の2回目の緊急事態宣言や「第3波」と言われる新型コロナウイルス感染症の再拡大による影響が当地域の経済活動にも大きな影響を及ぼした。

今回事業所に対し、「新型コロナワクチン接種が経済活動回復への“特効薬”になり得るか」と尋ねたところ、「大いに期待している」が22.5%（60社）、「やや期待している」が51.3%（137社）で、全体の3/4にあたる73.8%（197社）が期待すると回答。コロナ拡大から1年1以上が経過し、時短営業や外出自粛を始めとするあらゆる感染防止対策を講じる中で、なかなか収束しないコロナに対し、ワクチンへの大きな期待が伺える結果となった。

また、今年度「新型コロナウイルス感染症緊急経済対策」として発行した三次藩札について、「地元での購買に繋がるので良いことだ」（149件）、「景気刺激策としては良い」（80件）をはじめ、回答数の8割が三次藩札事業を評価した。

※ DI値（景況判断指数）について

DI値は、業況・売上・採算などの各項目についての、判断の状況を示す。

ゼロを基準として、プラスの値で景気の上向き傾向を表す回答の割合が多いことを示し、マイナスの値で景気の下向き傾向を表す回答の割合が多いことを示す。従って、売上高などの実数値の上昇率を示すものでなく、強気・弱気などの景気感の相対的な広がりの意味する。

業況DI (好転割合) — (悪化割合)

売上DI (増加割合) — (減少割合)

採算DI (好転割合) — (悪化割合)

業況は、全業種合計で今期▲34.3。業種別では、卸売業、製造業、建設業、観光・サービス業の4業種で悪化。特に観光・サービス業では、前期▲37.8から今期▲58.3とさらに悪化。首都圏などへの緊急事態宣言や広島県の外出自粛要請による影響が飲食店を中心に三次市へも及んだ。

売上は、全業種合計で今期▲30.8。業種別では、小売業、卸売業、製造業、建設業、観光・サービス業の5業種で悪化。悪化理由の中で一番多かったのが「景気の低迷」で47件。2番目が自由記入の「その他」21件だが、コロナ関連（三次でのクラスター発生など）が挙げられた。

原材料(商品)仕入価格は、全業種合計で今期25.5。昨夏以降、じわじわと上昇してきている。

採算は、全業種合計で今期▲33.9。業種別では、業況同様、卸売業、製造業、建設業、運輸・交通業、観光・サービス業の4業種で悪化。「売上の減少」や「感染防止対策の経費増」が理由として挙げられた。

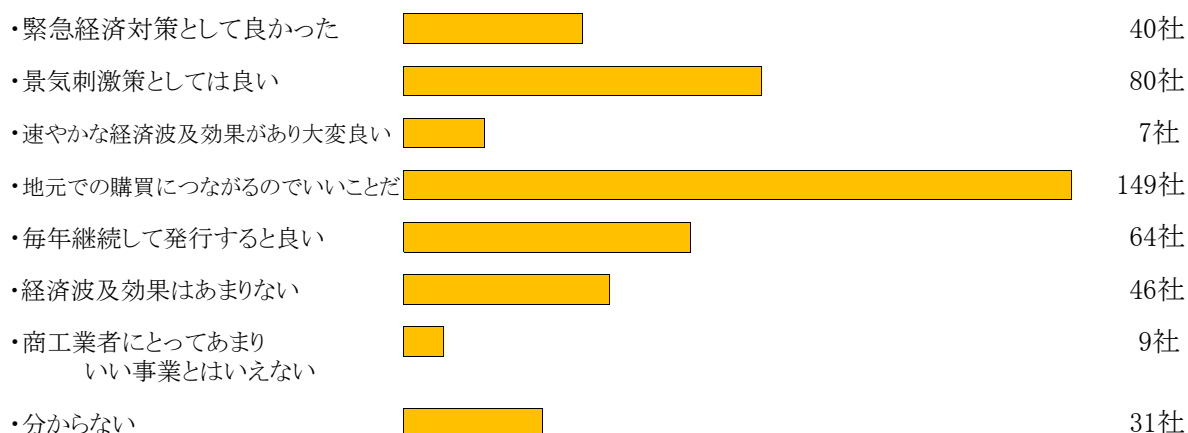
【当面の経営上の問題点】(上位三項目・複数回答)



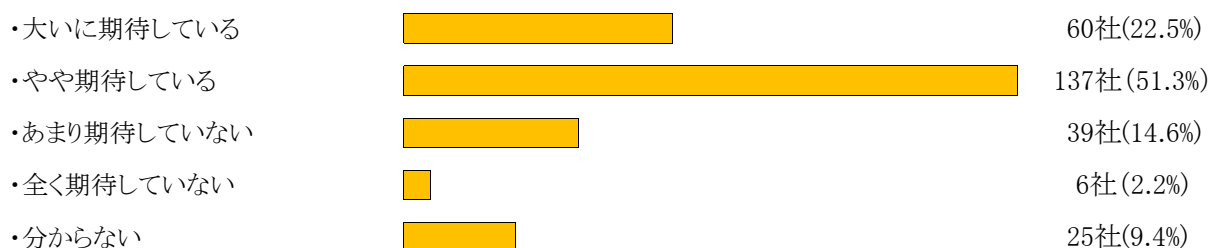
【現在の雇用人員についてどのようにお考えでしょうか？】



【「新型コロナウイルス感染症緊急経済対策」として三次藩札を
昨年8月に5億5千万円分発行しました。事業者の立場としてお答えください】(2つ以内)



【ワクチン接種が経済活動回復への“特効薬”になり得ると思われますか？(期待していますか？)】



※百分率は有効回答数を分母として算出

【業況DI】

	前期に比べ	来期見通し
全業種	▲ 34.3	▲ 28.1
小売業	▲ 30.9	▲ 37.0
卸売業	▲ 46.7	▲ 20.0
製造業	▲ 18.2	▲ 27.3
建設業	▲ 21.7	▲ 20.0
運輸・交通	▲ 36.8	▲ 21.1
サービス業	▲ 58.3	▲ 31.9

(好転割合－悪化割合)

【売上DI】

	前期に比べ	来期見通し
全業種	▲ 30.8	▲ 26.5
小売業	▲ 27.8	▲ 29.1
卸売業	▲ 41.4	▲ 20.7
製造業	▲ 31.3	▲ 21.9
建設業	▲ 18.6	▲ 25.9
運輸・交通	▲ 22.2	▲ 27.8
サービス業	▲ 46.9	▲ 29.2

(増加割合－減少割合)

【採算(営業利益)DI】

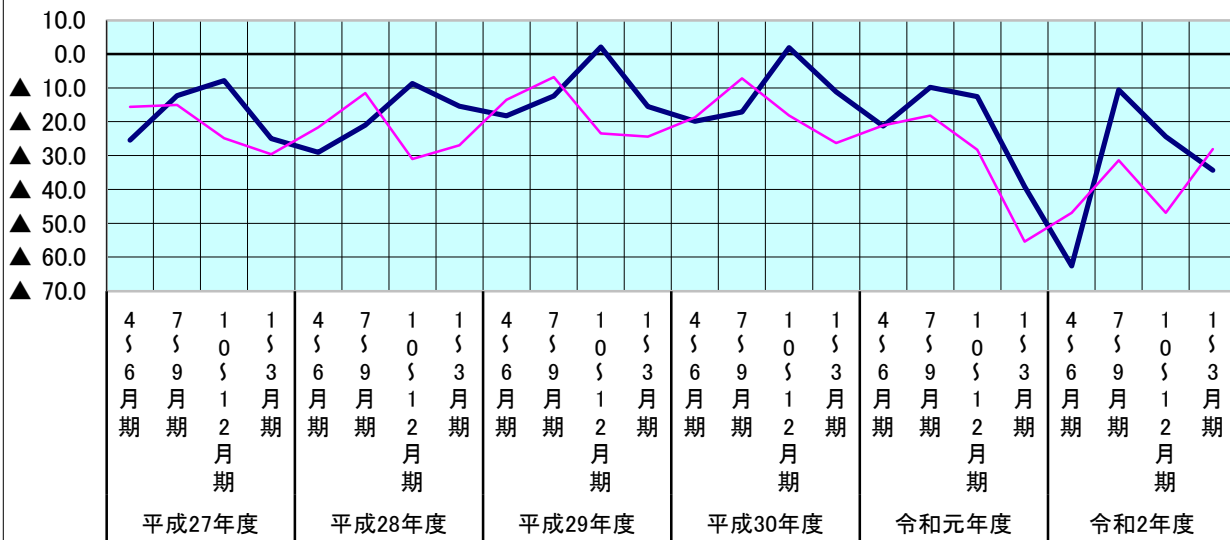
	前期に比べ	来期見通し
全業種	▲ 33.9	▲ 30.4
小売業	▲ 28.4	▲ 40.7
卸売業	▲ 40.0	▲ 20.0
製造業	▲ 42.4	▲ 30.3
建設業	▲ 20.0	▲ 21.7
運輸・交通	▲ 31.6	▲ 26.3
サービス業	▲ 52.1	▲ 31.9

(好転割合－悪化割合)

全業種

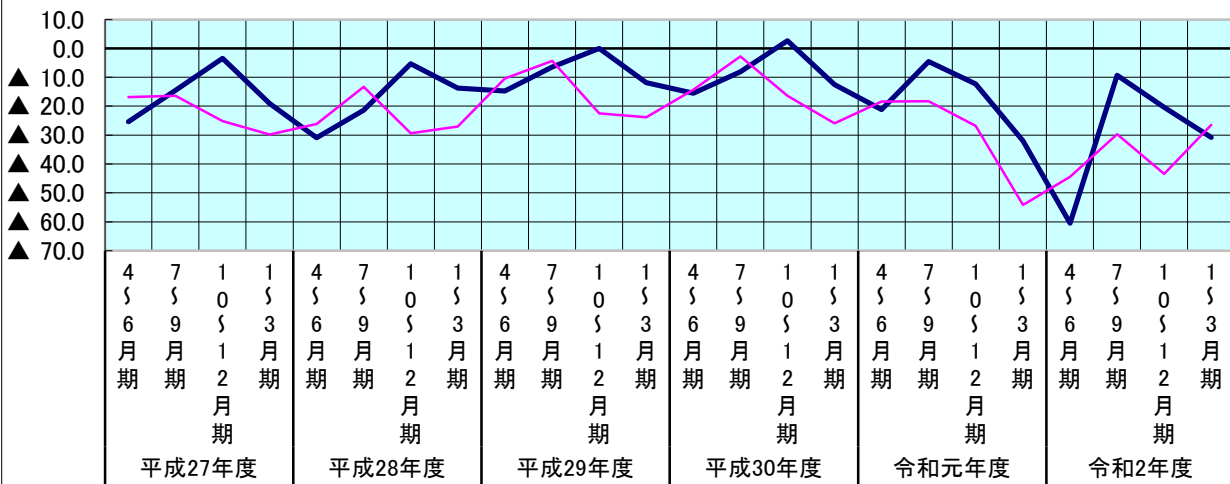
業況D.I.の推移

前期比 来期見通し



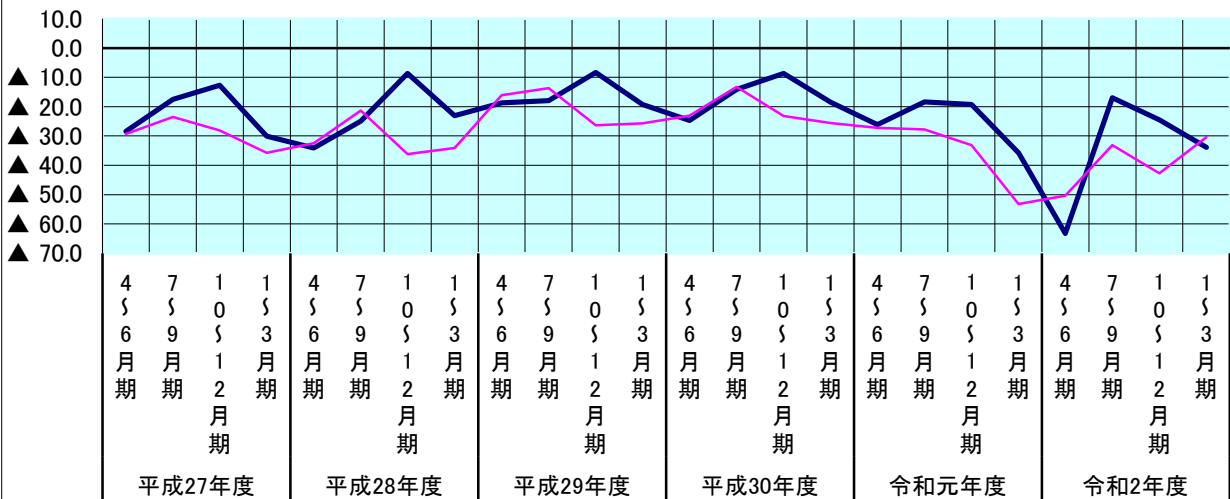
売上D.I.の推移

前期比 来期見通し



採算D.I.の推移

前期比 来期見通し



【景気天気図】

業 種	項 目	業 況	売 上	採 算
小 売 業	1 月 ～ 3 月 実 績			
	4 ～ 6 月 見 通 し			
卸 売 業	1 月 ～ 3 月 実 績			
	4 ～ 6 月 見 通 し			
製 造 業 (工 業)	1 月 ～ 3 月 実 績			
	4 ～ 6 月 見 通 し			
建 設 業	1 月 ～ 3 月 実 績			
	4 ～ 6 月 見 通 し			
運輸・交通業	1 月 ～ 3 月 実 績			
	4 ～ 6 月 見 通 し			
観 光 サービス業	1 月 ～ 3 月 実 績			
	4 ～ 6 月 見 通 し			

景 気 天 気 図 の 説 明



大変良い



良い



まあまあ



少し悪い



悪い



大変悪い